## 食事パターンと死亡に関するエビデンステーブル(研究結果の一覧)

				調査 方法		調査項目		結果		
番号	著者 (発行年)	調査 国• 地域	研究対象 者 (年齢層・ 調査対象	研究 デザ イン	食事調 査方法	テーマに関連する 調査項目	アウトカム指標 標 (利点、重要 性に関する調	利点、重要性に関する 調査結果(関連)	共変量の調整	キーワード
1	Oba Shino, et al (2009)	岐高山山山山山山山山山山山山山山山山山山山山山山山山山山山山山山山山山山山山山	高山スタ 35歳以29,079 (男性 13,355人 女人)	前き究追期年向研 跡間7	食物摂 取 調査 (FFQ)	食事バランスガイド遵守得点	総死亡	得点の四分位で対象者を分け、ハザード比を算出した結果、男性では得点によるかったものの、女性では、最も得点が低い群に比べ最も高い群では、リスクが22%低かった。 ハザード比(95%信頼区間): 男性第1四分位1.00(基準)第2四分位0.90(0.76-1.06)第3四分位0.87(0.73-1.02)第4四分位1.01(0.86-1.19)傾向性P値=0.91女性第1四分位0.87(0.73-1.05)第3四分位0.87(0.73-1.05)第3四分位0.86(0.72-1.04)第4四分位0.78(0.65-0.94)傾向性P値=0.01	年BMI 煙体育血尿狀狀動 既既识量 往往	食事バランス総成の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の
2	Kurotani Kayo, et al (2016)	全国11 保健所	JPHC研究 参加者 45-75歳、 79,594人 (男性 36,624人、 女性42,970 人)	前き究平追期14年向研 均跡間9	食物摂 取頻度 調査 (FFQ)	食事バランスガイド遵守得点	総死亡	得点の四分位で対象者を分け、ハザード比を算出した結果、最も得点が低い群に比べ最も高い群では、総死亡リスクが15%低かった。ハザード比(95%信頼区間):第1四分位 1.00 (基準)第2四分位 0.92 (0.87-0.97)第3四分位 0.88 (0.83-0.93)第4四分位 0.85 (0.79-0.91) 食事バランスガイド遵守得点が10点増加する毎の ハザード比(95%信頼区間):0.93 (0.91-0.95)傾向性P値<0.001	年齢 性地域 BMI 中学 と と と と と と と と と と と と と と と と と と	食事バランスガイド総の年男女

				調査 方法		調査項目		結果		
番号	著者 (発行年)	調査 国• 地域	研究対象 者 (年齢層・ 調査対象	ガム 研究 デザ イン	食事調 査方法	テーマに関連する 調査項目	アウトカム指標 標 (利点、重要 性に関する調	利点、重要性に関する 調査結果(関連)	共変量の調整	キーワード
3	Nanri Akiko, et al (2017)	全国11保健所管内	<u>調食対象</u> JPHC研究 参加者 45-74歳、 81,720人 (男性 36,737人、 女性44,983 人)	前き究平追期14年の研り跡間8	食物摂 取頻査 (FFQ)	JPHC研究参加者の男性47,408人、女性54,222人を対象に、48食品群に基づき、男女別に抽出された食事パターン健康食パターンは、野菜、果物、大豆製品、いも類、海藻類、きのこ類、魚(脂の多い魚、魚以外の魚介類、魚加工品)の高摂取に特徴づけられる。  欧米食パターンは、肉(豚肉、牛肉)、加工肉、パン、乳製品、コーヒー、紅茶、ソフトドリンク、ドレッシング、ソース、マヨネーズの高摂取に特徴づけられる。	- 性に関する調 - 総死亡	健康食パターン 得点の四分位で対象者を分け、ハザード比を算出した結果、も得点が低い群に比べ 最も得点が低いな死亡リスクが18%低かった。 ハザード比(95%信頼区間) 第1四分位 1.00 (基準) 第2四分位 0.89 (0.84-0.94) 第3四分位 0.81 (0.77-0.86) 傾向性P値<0.001 欧米食パターン 得点の四分位で対象者を分け、ハザード比を算出しに比スクが9%低いった。 ルザード比(95%信頼区間) 第1四分位 1.00 (基準) 第2四分位 0.93 (0.89-0.98) 第3四分位 0.93 (0.89-0.98) 第3四分位 0.91 (0.85-0.96) 傾向性P値<0.001	年齢 性別域 BMI 喫煙状況 軟原体活動量 糖尿血ネルギー 摂取	食事パターン総死亡成年男女
						伝統食パターンは、鮭、塩蔵魚、脂の多い魚、魚以外の魚介類、漬物の高摂取に 特徴づけられる。		保納度パターン 得点の四分位で対象者を分け、ハザード比を算出した結果、得点による総死亡リスクに差は見られなかった。 ハザード比(95%信頼区間) 第1四分位 1.00 (基準) 第2四分位 0.94 (0.89-1.00) 第3四分位 0.93 (0.87-0.99) 第4四分位 0.97 (0.91-1.03) 傾向性P値 = 0.49		